

月次売上速報(2013年3月期)

1. 売上速報(前年比)

(単位: %)

	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期計	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期計	累計
既存店	78.5	68.1	56.9	66.4															66.4
全 店	79.0	68.0	57.0	66.5															66.5

2. 主要商品の売上速報(全店前年比)

(単位: %)

	4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期計	10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期計	累計
テレビ	40.9	27.0	16.6	25.5															25.5
ブルーレイ・DVD (録画機含む)	47.8	38.8	29.2	37.1															37.1
エアコン	99.6	74.9	58.1	68.1															68.1
パソコン (本体のみ)	87.1	71.9	78.6	79.3															79.3
携帯電話	113.8	120.2	97.0	111.1															111.1
洗濯機	93.1	85.2	89.0	89.1															89.1
冷蔵庫	94.2	83.1	77.8	83.8															83.8

【この資料の数字はPOSデータに基づいた受注売上ベースの速報値であり、決算で発表しております数値とは異なりますのでご了承ください】

3. 店舗数推移および売場面積

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
新 店	0	0	0										0
退 店	2	0	1										3
増 床	0	0	0										0
月末店舗数	206店	206店	205店										-
月末面積(m ²)	589,727	589,727	585,589										-

4. 概 況

依然として前年7月24日の地デジ移行に伴う駆け込み需要の反動減が続き、テレビ・レコーダーなどの映像商品は前年比で16.6%～29.2%と低調に推移しました。
 エアコン・扇風機などの季節商品につきましても、前年の節電意識の高まりによる需要の反動減が見られ前年を下回っております。
 一方で、照明器具(LED電球等)が前年比で約138%と引き続き好調に推移しました。
 携帯電話の売上は、スマートフォンの新製品発売前に伴い、現行モデルが主に売れたことによる単価下落影響で97%と前年を下回りましたが、売上数量ベースでは前年を上回っており、新製品の売上により単価回復を見込んでおります。また携帯電話アクセサリにつきましては売上前年比126%と好調に推移しました。

本資料に記載されているIR情報は、当社の月次概況となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
 投資に関する最終決定は、ご自分の判断と責任において行われますようお願い致します。
 また本資料の数値および概況等は、発表日時点で入手可能な情報に基づいて掲載したものであり確定したものではありません。
 各データは細心の注意を払って掲載しておりますが、不確定要素を含んでいる可能性があるため、後日予告なしに修正されることがありますのでご了承ください。